



市民の宝がまた一つ

平家平の天然林百九十六タヘクをタルク取得

写真は樹齡千年余りのトチノキ

主な内容

	ページ
真名川の環境……………	2～3
水の楽園と ファミリーリゾート……………	4～5
6月議会……………	6
市民のページ……………	10～11
お知らせ……………	14～15

平成8年(1996年)

7月号
No.610

環境を守る

上流

貴重な自然を二十一世紀へ

水の源、憩いの森づくり



森林浴を楽しめる樹齢百年以上のブナの天然林

地球規模で環境保全の機運が高まる今、地域でも自然環境や景観の保全・形成に対する積極的な取り組みが進められています。一方で河川の汚濁やごみの問題も数多く見受けられます。身近な真名川の豊かな自然を再認識し、環境問題について考えてみましょう。

大野市の森林面積は市全体の八十割以上になります。森林がもたらす水は、豊かな緑をはぐくみ、田畑を潤し、私たちの生活に欠かせない地下水の源ともなっています。

貴重な森林を守り、良好な自然環境を二十一世紀へ伝えていくために市でもいろいろな取り組みを行っています。その一つとして、このほど旧西谷村栗原地区のブナ天然林を含む「ブナの森環境保全林」百九十六㌔を八千万円で取得しました。

取得の目的は、

- ①市の自然環境保全のシンボルとして位置付け
- ②市民へ憩いの場を提供
- ③新たな観光資源の発掘などの実現です。

「ブナの森環境保全林」の入り口は、市街地から国道157号と市道で約三十㌔の距離に位置し、そこからは徒歩になります。姥ヶ岳と倉ノ又山の中腹北斜面で、標高は約六百㌔から千二百㌔。中には四十㌔のブナ林をはじめ、樹齢千年余りのトチノキの大木やミズバショウの群落など貴重な自然が数多く残されています。今後は市民や有識者の声を聞きながら、環境に配慮して遊歩道などの軽微な施設を整備するにとどめ、「大野の自然のままの森林公園」の創造を図ります。

自然のままの森林公園を目指す



ひっそりと咲いた
沢沿いのミズバショウの群落

下流

真名川の

ごみ一掃、市民が汗

川はテレビや自転車を
欲しがりません



土田健一さん

(下掘)

自然はみんなの財産

清掃前は、だれが見てもひどいと感じる状態でした。クリーンセンターに持ち込めば済むのに、なぜここまで捨てにくるのでしょうか。ごみを拾い集めても、すぐにまた同じ状態に戻ってしまいます。

自然とごみとは似合いません。ごみの中から緑が育っているのを見ると恐くなります。二度と川へはごみを捨てないでください。

環境月間にちなんで六月二日、君が代橋上流の真名川河川敷で不法投棄されているごみの一斉清掃が行われました。ごみとはいつても、空き缶からテレビ、冷蔵庫、洗濯機、自転車、タイヤ、果てにはコンパインまでさまざま。

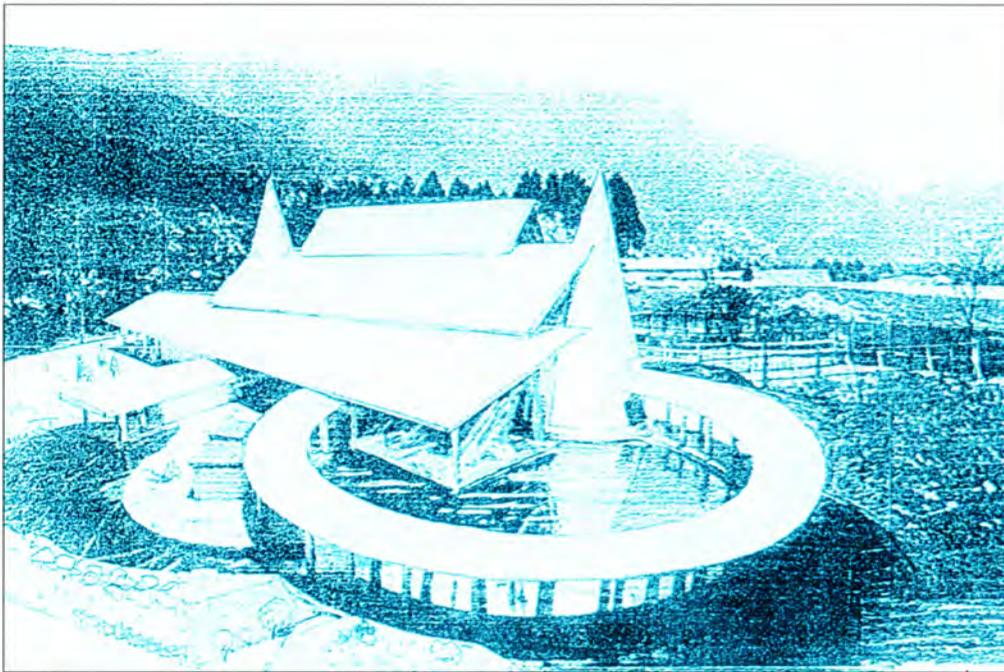


しかし、行政の力だけでは限界があります。大切な自然を次の世代に引き継ぐためにも、市民の皆さん一人ひとりのご協力をお願いします。

回収量も総量九割、清掃車十二台分にも上りました。作業には市内の関係機関や団体から約百人が参加。河川敷内の道路脇の草むらから手作業でごみを運び出し、種類ごとに分別し清掃車に積み込みました。出しても出しても出てくるごみの量と種類の多さに、参加者たちもあきれ顔。「自分の家の周りさえ奇麗ならいい」「クリーンセンターへ運び込むと料金が掛かる」などという理由から、このような不法投棄が後を断ちません。市でも県や地元と協力して不法投棄を防ぐ努力をしています。

水と戯れ、湯に憩うための

「水の楽園」



外観イメージ図

健康保養施設の概要まとまる

平成十一年オープン予定

市民の皆さんが待ち望んでいた健康保養施設の整備計画がまとまりました。中部縦貫自動車道の開通により北陸の玄関口となることが期待される市の北部地域に、健康保養施設を整備します。

みんなが集う

施設は市の財産でもある水をテーマに、コミュニティ・リフレッシュ・アミューズメントの機能を持った「水の楽園」です。子供からお年寄りまで、すべての市民の健康で安らぎのある生活を支援する拠点施設になります。全体的にはセンター施設と屋外施設で構成されます。

場所は、国道157号と真名川に挟まれた南新在家地係の公共下水道終末処理場予定地の南側約2haです。位置的にも市の入り口になるため、センター施設は市の「新しい顔」となる個性的なデザインにします。温水プールと温浴

施設で構成され、延べ面積は約三平方メートルです。

温水プールで「泳ぎ」

温水プールは、スイミングプールと子供たちが楽しめる変形プール、そしてジャグジー・サウナなどのバーデゾーンを持っています。

おふるでリラックス

温浴施設は、通常の浴槽のほかに薬湯・気泡ぶろ・打たせ湯などリラクゼーションのための浴槽を備えます。建物内には休憩のための和室や軽食コーナーも予定しています。

水辺の散歩をどうぞ

屋外には、水とふれあい水を楽しむことのできる親水公園を整備します。修景池やジャブジャブ池・散歩道などが作られ、広々とした公園で水遊びが楽しめます。

平成十年度着工

利用者は市民のほか近隣市町村や一般観光客を含めて八万人を見込んでいます。

平成八年度に基本設計を行い、九年度に実施設計、十年度に着工、十一年度のオープンを目指します。

総事業費は約十三億円。

— 六呂師高原 —

ファミリーリゾート計画策定

家族でゆとりの休暇を



県の「ファミリーリゾート整備指針」に基づく六呂師高原地区の「ファミリーリゾート整備計画」がこのほどまとまりました。

家族が年に数回、短期間のリゾートライフを楽しむことを目的に「多様な余暇活動が可能で、適正な料金水準」の施設整備を目指します。

案内・温浴・休養を 一カ所で

六呂師高原は、奥越高原リゾート構想の重点地区の指定を受け、特有の高原景観と豊かな自然の宝庫として知られています。すでに奥越高原青少年自然の家やサンスポーツランドなどの公共施設が整備され、県民にも広く親しまれています。これらの資源を利用して、ウインタースポーツや自然観察、天体観測、乳製品加工体験などアウトドアライフや余暇活動を満喫することが計画の基本です。

計画の実現には、来訪者がゆつくりくつろげる空間、疲れをいやす施設、エリア内のインフォメーションシステムの実装が必要です。このため総合案内、休養、温浴の機能を兼ね備えた施設をハイランドホテル西側の約五平方メートルに配置します。

活動プログラムは自分で

インフォメーション棟でエリア内の概要をインストラクターから、展示パネルやパンフレットを使って説明を受けます。希望する施設の利用状況や宿泊施設の予約などもパソコンで確認可能です。

のんびり露天ぶろ

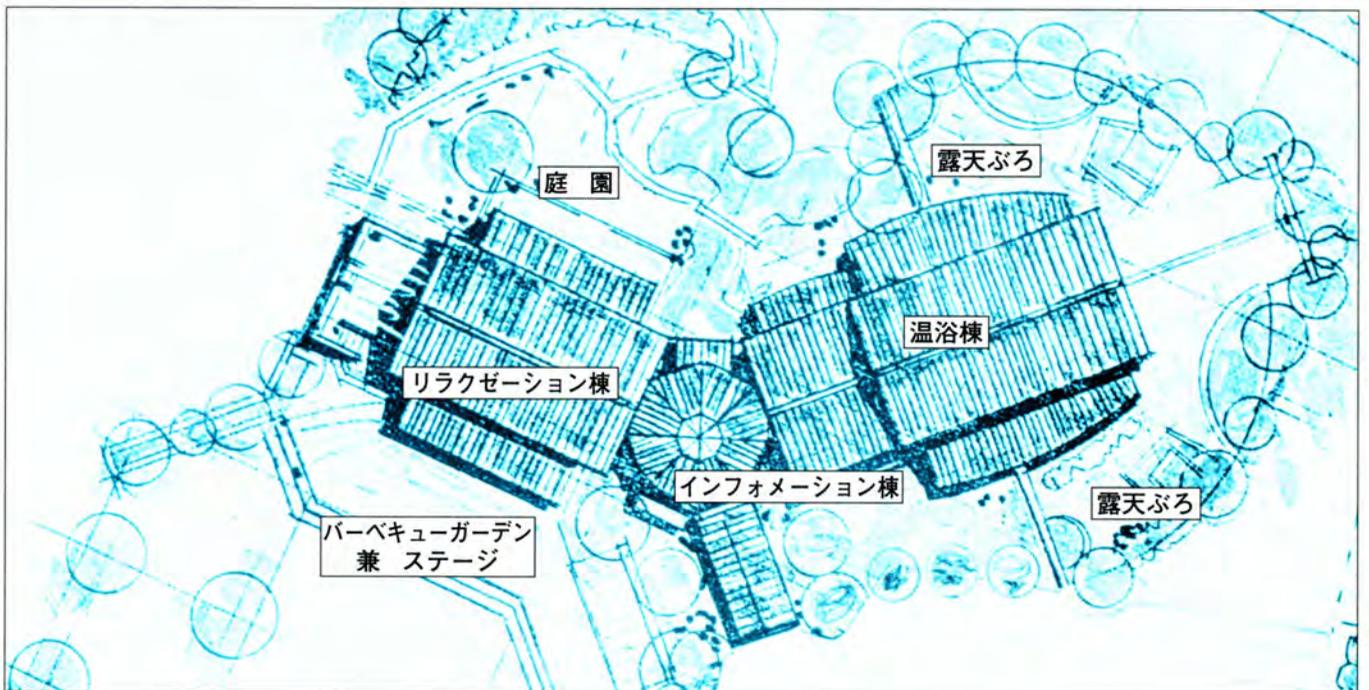
自然散策やスポーツを楽しんだ後は、温浴棟で人工的に天然温泉に似た効能を持たせた浴槽や露天ぶろ・サウナで疲れをいやしてください。露天ぶろからは高原の風景や雪景色が楽しめます。

くつろぎの空間

リラクゼーション棟の一階は自由に出入りでき、ミルクやアイスの販売もします。二階には温浴後の休憩のための和室や研修室があり、冬期間はスキーヤーのための仮眠室としても活用できます。

平成十年オープン

建物全体は木造風の外観で、延べ床面積は約八百平方メートル。九年度に実施設計をして工事にかかり、十年度のスキームシーズン前のオープンを目指します。総事業費は、約三億一千五百万円。



6月定例市議会

一般会計へ土木事業を中心に

一億一千八百万円を追加

第二百八十六回六月定例市議会は、六月十一日から二十四日まで開かれ、「一般会計補正予算案」「老人保健特別会計補正予算案」など八議案を審議。いずれも原案どおり可決承認されました。

一般会計では、歳入・歳出にそれぞれ二億一千八百七万円が追加され、予算総額は百

四十四億五千九百七万円となり、前年と比べて九・八割の増です。

主な事業は、七間線のJＲ踏切から国道157号までの道路改良と流雪溝付設、柿ヶ嶋の馬橋架け替えに伴う測量・設計・移転補償費、阿難祖地頭方の市有林で広葉樹の植栽や作業道の開設などです。

歳出の主なものは、左表のとおりです。

ホームヘルプ負担金改定

利用者負担金が国の基準に準じて一部引き上げられました。生計中心者の前年所得税額が十四万一千円以上の世帯の利用者負担額が一時間当たり九百十円から九百二十円に。

6月補正 一般会計の主な事業

◆総務費

- ・コミュニティ助成事業・・・・・・・・・・250万円
- ・普通財産管理経費・・・・・・・・・・361万円

◆民生費

- ・言語治療教室管理運営経費・・・・・・・・280万円

◆衛生費

- ・老人保健特別会計繰出金・・・・・・・・122万円
- ・水道事業会計繰出金・・・・・・・・385万円

◆農林水産業費

- ・新規就農促進対策事業・・・・・・・・270万円
- ・地域農業生産体制確立事業補助・・・・・・・・600万円
- ・公社営畜産基地建設事業・・・・・・・・800万円
- ・地域森林育成支援事業・・・・・・・・104万円
- ・広葉樹林整備特別対策事業・・・・・・・・1,756万円

◆土木費

- ・地方特定道路整備事業（河川）・・・・5,601万円
- ・道路整備事業（単独）・・・・・・・・2,200万円
- ・地方特定道路整備事業（橋梁）・・・・5,000万円
- ・北部第三土地区画整理事業・・・・・・・・670万円
- ・街路整備事業東縦貫線・・・・・・・・800万円
- ・中部縦貫道対策事業・・・・・・・・500万円

◆教育費

- ・女性ネットワーク交流事業・・・・・・・・15万円
- ・ナイター施設管理経費・・・・・・・・290万円

きれいな水はペットボトルで

浄化センターで好結果



ばっ気槽に投入されたペットボトル

市浄化センターでは、不用になったペットボトルを使ってバクテリアを増殖させ、汚水の浄化に取り組んでいます。

この結果、十二月ごろからバクテリアが増加し、今年の四月には一日の処理量が五十万リットルから六十四万リットルとアップ、水質もBOD（生物学的酸素要求量）が低下し安定的な処理水となりました。

冬期間の気温の低下により、汚水を浄化するばっ気槽の中のバクテリアの繁殖力が弱まり処理能力が落ちたり、運び込まれる汚泥量が増え処理能力をオーバーしたりしてきました。バクテリアの活動を活性化するために接触材を入れて増殖・保有数増を図ることができ、一セット約二百六十万円と高額です。

浄化センターでは、市クリーンセンターに持ち込まれるペットボトルの活用を検討。センターでは引き続き残りの二つのばっ気槽にもペットボトルを投入して、処理水の水質安定に努めます。

昨年9月、頭と底を切り取っ

たペットボトル一万本を網に入れ、ばっ気槽の一つに試験的に沈めました。経費も三十万円程度と安価でした。



好天の大野路を快走

エキサイティング

スポーツ

情報

- ③末永雄樹(有終東) ⑤長谷川大祐(有終東) ▼小学女子
- ②小林由美(下庄) ④森永麻衣子(上庄) ⑤竹本由希(小山) ⑥奥村麻未(乾側) ▼1年親子
- ②松田松美・華奈(新河原) ④荻野至・翔(明倫町)
- ⑤尾崎勝広・奈美(小矢戸)
- ⑥広田恵子・吉彦(春日3)

市民の成績(6位以内)

- 2キロ ▼一般女子39歳以下
- ①牧野真弓(若杉町) ②砂子英恵(本町) ⑤大久保実穂(篠座) ⑥多田映里子(田野)
- ▼一般男子40歳代 ①高津秀登(上舌) ⑤尾嶋義一(佐開)
- ▼小学男子 ②日下弘賢(下庄)



招待選手の松野明美さん

第三十二回越前大野名水マラソンは五月二十六日、市内外から三千九人が参加して開催されました。開会式では、開催日と同じゼッケン番号五百二十六の阿部利美・友里恵さん親子(七板)が力強く選手宣誓。参加者は、大野路を楽しみながら健脚を競いました。



走った後の名水は格別

- ▼2年親子 ②仲井太・涼(春日) ④小嶋義晴・将太郎(養道) ⑥神谷秀樹・翔太(若杉町) ▼3年親子 ①鈴木武彦・幸彦(水落町) ③尾嶋義一・将(佐開) ④出村真由美・真太郎(中据) ⑤森永信・翔太(下郷) ▼4年親子 ①朝日正幸・俊介(美川町)
- 3キロ ▼中学女子 ①沢田紗智子(陽明) ②佐子浩子(陽明) ⑤妙願枝里那(上庄)
- 5キロ ▼一般女子 ③三嶋友香(城町)



ゴールまでもう少し

●九頭竜テラール高原 テニス響'96

日時 8月24日(土)午後1時30分・25日(日)午前8時30分
場所 奥越ふれあい公園ほか
内容 24日(土)初級者スクール(小雨決行)・前夜祭(午後6時有終会館) 27日(日)1チーム4人のダブルス団体戦(雨天の場合は9月1日に延期)

参加料 1人 スクール1000円、前夜祭1000円(スクール参加者は無料)、団体戦1500円

締切 8月16日(金)
申込・問合せ先 九頭竜テラール高原テニス響'96実行委員会事務局(大野勝山地区広域行政事務組合内 ☎88・2760)まで

●NOSAーサマーナイト キックベース大会

日時 7月27日(土)午後3時
会場 勝山市の長山公園グラウンド

参加要領 18歳以上で女子2人以上を含み1チーム5人(ただし高校生は除く)

参加費 1チーム1000円
申込方法 チーム名、全員の氏名、年齢、性別、代表者の住所、電話番号を明記し、はがきまたはファクスで

締切 7月19日(金)
申込・問合せ先 〒911勝山市片瀬町1丁目402

NOSA I奥越(大野勝山地区広域行政事務組合内) ☎88・2700ファクス88・2158)まで

●海洋センタープール開き

水槽塗装のため1カ月遅れで6月30日オープンしました。
利用期間 9月29日(日)まで
休館日 毎週月曜日と7月21日(日)・9月17日(火)・24日(火)

(ただし気温の低いときは、閉鎖することがあります)
利用時間 ▼午前の部 午前9時~正午 ▼午後の部 午後1時~5時 ▼夜間の部 午後6時~9時

問合せ先 市海洋センター ☎64・1311)まで

●初心者弓道教室

市弓道協会では、初心者を対象に弓道教室を開催します。
場所 エキサイト広場弓道場
日時 8月22日(土)から毎月 月・木 計10回

対象 中学生以上65歳まで
受講料 2000円

申込・問合せ先 大野市弓道協会 深井光男さん(昼間 ☎66・2946・夜間 ☎66・4700)まで

スキンシップ

遊びを通して

親子のきずなを深めよう

赤ちゃんのときから子供は遊びを通していろいろなことを身に着けながら、心身ともに成長します。また親子の遊びは、お互いのスキンシップを深める絶好の場でもあります。お父さん、お母さん、忙しい毎日の中にもゆとりを見つけ出し、子供と思いきり遊びましょう。

子供は遊びが大好きです。遊びから甘える喜び、人と交わる楽しさ、物を作る面白さ、できたときの達成感、はらはらする緊張感などいろいろな体験を重ねることができます。子供にとって遊びは生活そのものなのです。最近では共働き夫婦や習い事

に通う子供が増えて、親子が遊ぶ時間が減っているようです。たとえ限られた時間でも、子供と肌を触れ合い、視線を合わせ優しく語りかけて遊ばしましょう。ここで、三歳くらいまでの子供とできる遊びをいくつか紹介します。

親からの愛情を込めたスキンシップに子供がこたえる、子供が甘えると親もほおずりしたくなる、こんな相互作用を通して親子のきずなが深まります。このきずなは、子供の情緒を安定させ心身の健やかな成長の基盤となります。子供が生まれてから、照れて嫌がるまで、いつでもスキンシップ。将来わが子はどんな大人になるのか夢を描きながら、親も子供と一緒に生活をたっぶり楽しみましょう。

保健センターでは、奇数月に四〜六カ月児を対象に離乳食相談を実施しています。子供と遊んだりおんぶして食事作りをしたりと、親子のスキンシップを大切にしています。毎回、すてきな笑顔があふ

れます。ぜひご参加ください。



新聞紙ビリビリ

1. お父さんとお母さんが新聞紙の両方のはじを持って、ピンと張ります。こどもが走っていく先に座布団を敷いておきます。



2. 「よーいスタート」で新聞紙に走りこんできて破ります。



コチョ コチョ コチョ

ーくすぐったいけどやめられない、全身くすぐりっこー

1. 「いくよ、いくよ」と構えて期待感を高めることによりくすぐられたときの楽しさが倍増します。
2. 頭の前から足の裏までダイナミックに全身をくすぐります。



3. 「くすぐる人」、「くすぐられる人」の役を交代して遊びます。「かかわられる」だけの受身の遊びから、「かかわるーかかわられる」という相互関係のある遊びへと発展します。



皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター (☎65-7333)

アドバイス

暮らしの

夏の紫外線に くれぐれも注意

～UVケア
(ultraviolet rays prevention=
紫外線予防対策)～

海や山のレジャーシーズンです。紫外線の強い季節でもあり、日焼けを気にする人も多いのでは
ありませんか。紫外線を防ぎ、皮膚への悪影響を
最小限に抑えることを目的としたUVケア化粧品
やUV衣料もあります。今月は、上手なUVケア
の方法についてアドバイスします。

怖い皮膚がんや白内障

適度の紫外線は皮膚のビタミンDを作る働きを助けたり、骨の発育を順調にする働きがあります。ところが最近は大気中のオゾン層の破壊が進み、紫外線量が増加してきたため、皮膚がんや白内障を誘発する危険性もあるようです。そこで、紫外線を防ぎ皮膚に対する悪影響を最小限に抑えることを目的にしたUVケア商品も販売されています。

日焼け防止の目安は

UVケア用化粧品の場合などにSPF値(日焼け防止用化粧品の紫外線防御効果を表す数値)が示されている場合があります。例えばSPF値五とは、何も塗らない場合より五倍の時間、日焼けを起こさないで日光を浴びることができるとい意味です。

一般的には、日焼けをする

度合いが普通程度の人が、通勤通学や買い物での紫外線を防ぎたい場合には、SPF値十以下が目安です。海水浴や山などへ行くなら十～二十、春スキーやグアム、ハワイ観光などでは二十以上が一つの目安になります。

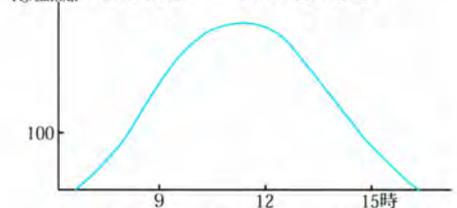
最近ではほとんどのメーカーが、シリーズで使用する化粧品すべて(基礎化粧品からファンデーションまで)に紫外線防止剤を入れています。

その場合には、防止剤を重ね着けすることによって紫外線防止効果上がるわけではありませんが、重ねた化粧品の厚みが増すことで多少は効果があがるようです。

帽子や日傘も効果的

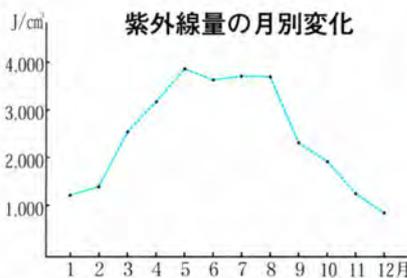
室内作業の多い人は、夏でもごく普通のファンデーションだけで十分日焼け予防できるとい場合もあります。季節や環境、肌質などを考慮して使い分けをすることが皮膚にとつて大切です。商品を購入する際には、表示や説明書を読んだり販売店に相談したりして選びましょう。日焼け防止効果を上げるには二～三時間おきに着け替えたり、汗

紫外線の一日の変化量



(85年5月16日観測による 資料:高層気象台情報) 「紫外線防止用化粧品とSPF表示について」より

紫外線量の月別変化



(旭川、秋田、横浜、大阪、宮崎、那覇で、紫外線量を測定した5年間の月別平均量です。)

をかいたらその都度着け替えても効果的です。

UVケア商品が、紫外線のすべてを通さないわけではありませぬ。紫外線の強い午前十時～午後二時の外出を避けたり、つばの広い帽子や日傘で紫外線を避けるように心掛けましょう。

消費生活に関するご相談は消費者相談センターへ・☎66-1111 内線463 (市役所生活環境課)

市民のページ

■この「ページ」では市民の皆さんの活動、ふりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所秘書広報課（☎66・1111）

今月のスナップ



おいしいイチゴ摘み

ぐるーぷ登場

上庄小学校緑化委員会

フラワーブラボーコンクールで 県教育委員会賞受賞

きれいな花壇作りで、学校や地域の美化を進める「フラワーブラボーコンクール」の平成八年春花壇の部で、県教育委員会賞を授賞しました。

花壇作りは、全校挙げての取り組みですが、中心になって花壇の世話をしているのは緑化委員会です。上庄小学校には四年生以上の児童で構成する十の委員会があり、緑化委員会もその中の一つ。十八人の委員は全員花が大好きです。

花壇作りは、上庄地区の花いっぱい運動に合せて、昭和四十三年ころから始めました。現在の花壇は昭和六十二年にグラウンド横に作り、横十一メートル縦五メートルの大きさです。

花壇作りでは、まず全校児童によるコンクールでデザインを決めます。今春のテーマ

は「未来」になりました。パインジーとレイジーがデザイン通りに見事に咲き誇っています。以前は苗を購入していましたが、二年ほど前から種をまいて育てるようになってきました。春花壇は昨年の九月に作り始めたこのことです。緑化委員会を指導する安下先生は、「花を大切にすることが育てば良いと思います。きれいだなど感じる心が大切です」と話しています。

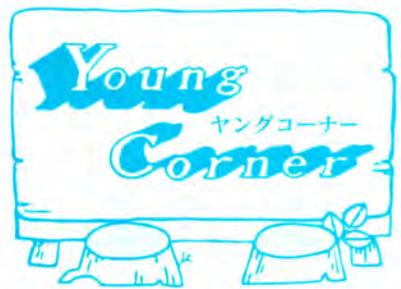


だったので、賞に入っていました。卒業生も見に来てくれ、きれいだねと言ってくれます。下級生も続けてほしいです」と楽しそうです。花壇の横では、すでに秋花壇の準備が始まっています。

ふるさとの福祉向上に 頑張ります

山内さんは今春大阪の大学を卒業して、市の老人福祉センターに勤務しています。

最初は、都会での就職を希望していました。しかし、いざUターンするのなら最初から大野で就職をするほうが、



少しでもふるさとに貢献できるのではと考え直しました。大学では法律を専攻していましたが、以前から高齢化問題に関心があり福祉関係の仕事を目指していたそうです。高齢者問題をはじめ福祉はますます重要な問題になっていますが、その最前線の仕事にやりがいを感じています。

山内さんはスポーツが得意で、大学ではスキー部のキャプテンを務めました。現在は、友人たちと野球チームに所属し、キャッチャーをしています。スポーツ少年団や公民館活動に参加した経験から、自分でも積極的に地域活動に取り組みたいとのこと。

大野は友人が多く、住むのに快適だと感じています。「娯楽が少なく、休日は市外

山内裕幸さん
(24歳・御給)

に出ています。住む人みんなに優しい大野であってほしい。そのためにも「頑張ります」と、山内さんは意欲に満ちています。

Q

先日、「市長へのメッセージ集」を見ながら残念に思ったことがあります。それは、メッセージを出された方の中で、二十〜三十代の青年層が少なかつたことです。この数字だけで判断することは難しいでしょうが、青年層が行政に無関心であることは、市にとってもマイナスではないかと思えます。

そこで、郷土に関心を持ってもらうために県政バスのような事業を実施してはどうでしょうか。パーベキューなど

私もひとごと

県政バスのような事業を実施しては

を取り入れ、同窓会のような雰囲気や気軽に参加できれば良いと思います。

(大久保嘉彦・明倫町)

今月は、やまびこの投書の中から紹介します。

A

大野市の青年層に、もつと郷土に関心を持っていただくために、県政バスのような事業を実施してはどうかのご意見ですが、以前から毎年春と秋の二回、市政バス事業を実施

してきました。しかしながら、参加者に高齢者や市街地の方のみの片寄りが見られました。

昨年度から各公民館を単位として、その地域のいろいろな希望団体に参加していただ

いています。婦人会やまちづくりの会、親子など「環境保全と人づくり」に関する施設見学を含めて、市内一日コー

スを自由に設定していただき、五回実施しました。

ご提案については、県政バ

うんにちは

名水マラソンで優勝

牧野真弓さん(18歳・若杉町)

五月二十六日に行われた名水マラソン二回一般女子39歳以下



下の部で優勝しました。名水マラソンが年々盛んになるにつれ県外参加者も多くなり、一般の部で大野市民が優勝することが難しくなりつつあります。牧野さんは、強豪相手を手をゴール前で追いついての見事な優勝でした。

小学校から走ることが好きで、現在も大学で陸上部に所属しています。陸上は、努力した分だけ記録が伸びること、個人競技なので自分のペースで練習ができるので大好

きだということですが。

他の大会にも出場しますが、

名水マラソンは市民のマラソンという雰囲気良く、沿道の声援も多くて走りやすいそうです。特に走り終えた後の「名水サービス」が最高とのこと

です。招待選手との交流や、イベントを増やしてより多くの人が参加できるようにしては、との提案も。

現在は、中学時代からの夢である看護婦になるため勉強をしています。牧野さんは、「少しでも先輩選手に追いつこうと頑張ってきました。結婚しても走り続け、名水マラソンに子供と参加したいです」と照れながら笑顔で話してくれました。



市浄化センターで(平成7年度市政バス)

同様、日程の中で飲酒を伴うようなレクリエーションなどは困難です。

しかしながら、青年層にもぜひこの市政バスに参加いただき、市政への関心を深めて

いただきたいと思います。市としてもより幅広い市民の方々にご利用いただけるよう努力して参りますので、ご理解をお願いいたします。

(秘書広報課長)

投稿規定

市政についての質問や意見などを、ハガキでお寄せください。「住所・氏名・年齢・電話番号」を必ずお書きください。紙上匿名は自由ですが住所・氏名のないものは採用できません。

原文を一部要約することがあります。

あて先は、「☎912 大野市天神町一丁目 市役所秘書広報課広報広聴係」です。

お知らせ

●文化会館 ホールスタッフ募集

市の文化会館(旧市民会館)では、地元主催の催し物を応援する音響や照明などのスタッフを募集します。応募者には専門講師による研修会を予定しています。

あなたも機器に触れて舞台演出に参加してみませんか。

対象 高校生以上の男女

申込・問合せ先 市文化会館
(☎66・5410) まで

●おのおのびり 誘導員募集

おのの城まつり実行委員会では、六間通りでの踊り誘導員を募集します。内容は、来場者へのうちわ配りや踊りの輪への誘導です。ぜひ参加してください。

日時 8月15日(木)・16日(金) いずれも午後7時30分〜9時30分(どちらか一日のみでも可)

対象・人数 個人または団体
で延べ40人

締切 7月22日(月)

申込・問合せ先 大野商工会
議所内おのの城まつり実行
委員会事務局(☎66・12

30) まで

心も体もリフレッシュ

ショウブ湯で健康づくり

6月5日、市と市公衆浴場組合では市民の健康増進を図るため、「薬草風呂」の一環として市内の公衆浴場でショウブ湯を行い、無料で開放しました。当日は午後3時から待ちかねた市民が次々と訪れました。いつもは家庭の風呂を使用している人の姿も見られ、心身のリフレッシュや親子のふれあいも図られたようです。次回は10月中に予定していますので、皆さん、ぜひお試しください。



はっけよい、のこった わんぱく相撲大野場所開かれる

6月8日、有終会館で大野年会議所と大野市相撲連盟による第8回わんぱく相撲大野場所が開かれました。市内と和泉村の小学4年から6年までの133人が参加し、大相撲顔負けの熱戦が繰り広げられました。各学年の優勝者は、7月28日に東京の両国国技館で開かれる全国大会に出場し、ベスト8以上は同じ日に県武道館の県大会に出場します。

市民楽団とプロが熱演

ジョイントコンサート

5月25日、女性だけで編成されたアメリカのジャズバンド、メイドン・ボイジ・オールウーマン・オーケストラと大野市民吹奏楽団によるジョイントコンサートが開かれました。一流のオーケストラに負けじと、市民楽団のメンバーも熱の込めた演奏を繰り広げ、当日文化会館を訪れた満員の観衆を魅了しました。



話題の広場

話題の広場



城下町に新観光名物

越前こぶし組が人力車

大野に人力車を走らせようと、市内の若者ら34人が「越前こぶし組」を結成し、6月1日から運行を始めました。会員はすべてボランティアで、出資金を出し合い人力車1台を170万円で購入、車夫も交代で務めます。各地の人力車は民間業者が多く、このような例は珍しいとのこと。収益金はすべて、2台目の購入資金に充てるとのことです。元町会館を起点にした3コースで、11月初旬まで、土・日・祝日の午前10時～午後3時まで運行します。ただし雨天は運休します。

保護とまちづくりを目指して 大野イトヨの会発足

6月7日、市民とイトヨを愛する団体と行政が一体となり、イトヨを守ることを通して住みよい環境づくりを目的とする「大野イトヨの会」が発足しました。設立総会では杉本敏憲さん（開成中学校校長）を会長に選出し、会則や事業計画などを決めた後、研究棟を訪れ熱心に観察を行いました。会では今後、イトヨに関する学習会や研究を行い、生態を記録したVTRを制作する予定です。



無駄にしないで貴重な資源

ペットボトル回収キャンペーン

6月8日、市内のスーパーマーケット前で県生活学校連絡協議会などによるペットボトル回収キャンペーンが行われました。当日は不用となったペットボトルが市民から次々と持ち込まれ、約1,200本にもなりました。今回集められた分は、回収を始めた4月からの分と併せて業者に引き取られました。これらのペットボトルは回収された後、カーペットやクッションの詰め綿などの原料に生まれ変わります。

身近な話題をお知らせください。

市美展の作品募集

第17回大野市美術展が、8月30日(金)から9月1日(日)までの3日間、有終会館で開かれます。市教育委員会と市文化協会では、次のとおり作品を募集しています。

応募資格 県内在住の高校生以上の人(県・中央展で役員などの資格者を除く)

部門 ①絵画(10~100号)・造形(3.3平方メートル以内) ②彫塑③工芸④書道(仕上がりが180号

×180号または240号×60号以内) ⑤写真(四ツ切以上150号×100号以内。組み写真もこの範囲以内におさめる)

出品点数 1部門2点以内

出品料 1点につき一般・大学生1,000円、高校生は500円

作品搬入 8月28日(土)正午~午後5時まで(有終会館へ)

作品搬出 9月1日(日)午後4時~5時

問合せ・募集要項請求先

市教育委員会文化振興室 〒912 大野市天神町1-1
☎0779・66・1111内線546まで

●行政相談は気軽に
地域住民の行政相談に応じるために次の人が行政相談員に委嘱されています。
吉田とみ子 本町3-1
(☎66・3261)
三宅 嵩 天神町7-4
(☎65・0584)
行政相談員は、自治体や公団などが行っている仕事について住民から苦情や要望・意見を聞くと、行政監察事務所

と協力してその解決に当たっています。三宅相談員は、長年の活動が認められて、このほど近畿管区行政監察局長表彰を受けました。
市では毎月第一・三木曜日の午後1時30分から4時まで、有終会館で行政相談を行っています。気軽にどうぞ。
●サマー求人企業説明会
奥越雇用開発推進協議会では、来春学卒者やその保護者

7月7日(日)にエキサイト広場で行われる第16回市福祉スポーツ大会の運営をお手伝いしていただくボランティアを募集しています。大会当日で

●福祉スポーツ大会 ボランティア募集

主催 越前大野平成塾、商工会議所青年部など
問合せ先 市図書館 (☎65・5500)まで

●「後のちもおくれじも」を
大島昌宏氏講演会
大野を舞台に内山良休の生涯を描いた最近話題の小説、「そろばん武士道」の著者で福井市出身の作家、大島昌宏氏の講演会が開かれます。当日受付で無料です。
日時 7月14日(日)午後2時
場所 有終会館
演題 後のちもおくれじもの

Uターン希望者、そして現在求職中の人と地元企業との就職相談会を開催します。
コンピュータによる適職診断も実施しますので、ぜひお越しください。
日時 7月7日(日)午前9時30分~正午まで
場所 大野市農協会館
問合せ先 ハローワーク大野 (☎66・2408)まで

EM菌研究グループ募集

最近、生ごみの処理ならびに有効利用の手段として、EM菌(有効微生物群)を利用した生ごみの堆肥化の研究が行われています。市でも、EM菌を使用した生ごみ処理について調査研究事業を行うグループを募集します。

募集数 3グループ(ただし5人以上で市内在住者に限る)

委託料 1グループ70,000円

委託期間 平成8年8月~平成9年3月まで

募集期間 7月5日(金)より31日(水)まで(先着順)

申込・問い合わせ先 市役所生活環境課環境保全係 (☎66・1111内線465)まで

も受け付けますので、ぜひお申し出ください。
申込・問合せ先 市役所福祉課 (☎66・1111内線473)まで
●大野高校同窓会総会
「湊川親方」記念講演
平成8年度大野高等学校同窓会において、大野市出身の湊川親方(元大徹関)による記念講演が行われます。一般の入場も可能です。ぜひ、ご来場ください。入場無料。
期日 7月6日(土)
時間 同窓会総会 午後1時30分 記念講演会 午後2時30分 懇親会 午後4時(会費3,000円)
演題 私のふるさと大野
場所 有終会館3階
問合せ先 大野高等学校 (☎

大野保健所
・加熱調理は、十分に
・材料、調理器具は清潔に
・水筒などを持参して生水は飲まない
・食肉類は、火の通りにくいブロック形状はなるべく避け、薄切りを使用する
・魚介類はもちろん肉類も加熱直前まで冷却保存する

●「食中毒にご注意！」
福井県内の学校野外活動で実施したバーベキューが原因と思われる集団食中毒が発生しました。
食中毒多発シーズンになります。次の点に注意して事故防止に努めましょう。
・食前、調理前は手洗いを念入りに
・加熱調理は、十分に
・材料、調理器具は清潔に
・水筒などを持参して生水は飲まない
・食肉類は、火の通りにくいブロック形状はなるべく避け、薄切りを使用する
・魚介類は、もちろん肉類も加熱直前まで冷却保存する

市民のうごき

	6月1日現在	前月比
世帯数	11,474世帯	3世帯
人口	41,471人	△14人
内訳	男	△11人
	女	△3人
5月中の異動	転入	44人
	転出	55人
	出生	34人
	死亡	37人

市内の交通事故状況 (年頭からの計)

件数内訳	平成8年 5月末	平成7年 5月末	比較
総件数	215件	254件	△39件
人身事故	49件	63件	△14件
死者	0人	0人	0人
傷者	63人	86人	△23人
物損事故	166件	191件	△25件

平家平にそびえる幹周り約九メートルの大きなトチノキ。千年もの歴史を見つめてきました。長い間の人間のいるろいろな行いなどは、ほんのささいなことのように気にも掛けない様子。これからの千年も私たちを見守ってくれるように、大事にしたいものです。

表紙のつづき

編集後記

山々の緑も濃くなり、目にもさわやかになってきました。今年は雪が多かった割には春から雨が少なく、御清水や本願清水も少々バテ気味。水、緑、空気など身近な自然を満喫するためには、その保全が必要で、一度失ったら元には戻らない自然を大切にしましょう。



陽明町二丁目の水上敏章さん(31歳)の宝は、昭和四十五年製の濃紺の軽自動車です。そのころの若者の憧れの的だったそうで、マニアの間では、今でも大人気です。

水上さんは、子供のときから自動車が好きで、特に国産車がお気に入りでした。この車は十九歳の時、友人から譲り受けました。小さいころ親類の人が同じ車に乗っていたことがきっかけで、変わ

でした。クーラーも無く走行距離数も不明ですが、調子は良いとのこと。水上さんは神戸、札幌、神奈川にも転居しましたが、この車だけは手放しませんでした。大野市から一般道で十五時間かけて神奈川まで行ったことが青春時代の思い出です。空冷エンジンなので、渋滞では苦勞したそうです。ドアには、今では懐かしい導風用の三

19 二十六年前の「軽自動車」

水上 敏章さん(陽明町二丁目) 角窓が付いています。水上さんは、この窓を「エアコン」と呼んでいます。古い車に乗っていて苦勞する点は、故障したときに部品が無く、有っても値段が高いことです。また、結婚して子供も生まれましたが、やはりこの車での家族ドライブは難しいようです。それでも水上さんは、家族を見るよ



スタイルが最高で、意外と室内が広いです。この車を走らせていると子供たちが振り返ります。愛着があつて手放す気にはなりません。古い車愛する仲間が増えてくれるとうれしいですね」とこやかです。



先ごろ行われたイヌエル首相選挙で、故ラビン首相の路線を継承したベレス氏は小差で敗れ、タカ派といわれるネタニ

ヤフ氏が新首相に就いた。国政レベルの選挙で、不在者投票の開票までもつれこむ例を知らない。トップの方針がそのまま国家の存亡に直結しかねないことを彼らは経験から学んでいる▼ユダヤ人は人種的には白人でないとはいえず、ユダヤ人というのとは異なる。私たちが東洋人から見れば、ユダヤ人というのは鼻高で色白のコーカサス人種であると思えないのだけれども、スコットランド出身の友人に尋ねると、「それは全く重要なことではない。さらに言うならば、どうでもいいことだ」と答えた。彼の人種感さらには価値観の一端が見てとれ、同時に自分の世界観の小ささを思い知らされた。すべての人間が彼のようにあれば、繰り返される悲劇の大部分は起こり得なかつたかもしれない▼スコットランド人と日本人の会話は、二〇〇二年のサッカーワールドカップへと移った。日・韓両国民にとつてこの共同開催は、友好交流の一つの機会である。「君たちは、やらなければならぬ。君たちならば、きっと成功させることができる」彼はこう言った▼百九十年の長身ゴールキーパーでもある私の友人は、間近に控えたヨーロッパ選手権の自国チームの出来を気にしながら、「友好交流とこれとは別だよ。スコットランドは絶対にイングランドに勝つ」と言つて片目をつぶった。(Y)